

## 未来モノづくり国際EXPO 2025



地域交流  
万博特集

未来モノづくり国際EXPO実行委員会\*

Future Monodzukuri international EXPO

Key Words : CONCURRENT EVENT

Well-being Technology Exhibition, Well-being Construction Technology Exhibition,  
Well-being Technology Exhibition JIOSH + W 2025

### 「未来モノづくり国際 EXPO2025」

主催：未来モノづくり国際 EXPO 実行委員会  
共催：モノづくり日本会議／日刊工業新聞社  
協力：2025年日本国際博覧会協会  
後援：経済産業省、大阪府、大阪観光局等（予定）  
<https://fmiexpo.nikkan.co.jp/>



### 【開催概要】

会期：2025年7月16日（水）～19日（土）  
10：00～17：00（最終日のみ16：00）  
会場：インテックス大阪  
入場料：無料（登録制）  
  
オンライン会期：2025年7月1日（火）～31日（木）  
（未来モノづくり国際 EXPO 公式 HP 内にて開催）  
入場料：無料（登録制）

同時開催：はたらく現場の環境展（JIOSH+W）  
（主催：メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン）  
ウェルビーイングテクノロジー展  
ウェルビーイング建設技術展  
ウェルビーイングファインパブル産業展  
（主催：GISHW（Global Initiative for Safety Health  
& Well-being at EXPO2025 and beyond））

2025年大阪・関西万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、デジタル・ロボット・GXなどの先端技術を活用するほか、SDGsやウェルビーイングの実現に向けた国際博覧会として開催されます。

そのような中、未来モノづくり国際 EXPO 実行委員会は、（公社）2025年日本国際博覧会協会をはじめ、関係各所の協力のもと、2023年5月に『未来モノづくり国際 EXPO』を大阪で初開催しました。

2024年度は、万博開催半年前にあたる11月にインテックス大阪にて開催いたしました。関西を中心に全国・海外のものづくりに携わる企業の皆様にご参加いただき、216社／540小間のご出展、14,000名以上にご来場いただきました。また、開会式では、大阪・関西万博公式キャラクターのミャクミャクも登場しました。

本展は、大阪・関西万博と連携した国際見本市・展示会として、産業を支える優れた製品・技術を一堂に集めて国内外に発信するとともに、展示やフォーラムなどを通じて、商談と交流の場を促進していきます。

また、2025年の会期は大阪・関西万博の開催期間である7月としています。大阪・関西万博会場では、「未来づくりロボットウィーク」（会期：2025年7月13日（日）～19日（土））を開催し、「未来モノづくり国際 EXPO」とも連携した展示・体験型プログ



\* Future Monodzukuri  
International EXPO  
Executive Committee

日刊工業新聞社 西日本支社  
イベント事業部  
TEL：06-6946-3384  
FAX：06-6946-3389  
E-mail：fmiexpo@nikkan.tech

ラム・セミナー等も予定しております。「未来づくりロボットウィーク」の来場者をインテックス大阪の会場に誘引することで、これまでより多くの来場者が見込まれます。

更に、同時開催展も同じ会場にて実施することで、国内外から多くの出展者と来場者の参加が見込まれます。

本展示会では、未来を明るくする先端技術の展示を行うとし、7つの出展分野を設けております。

工作機械や検査・計測、試作や微細加工を得意とした企業の集まる「モノづくり基盤技術」、産業用ロボットやロボット Sier、ロボットシミュレーション&ビジョンシステムなどの「ロボット・ロボット関連技術」、DX・IoTやドローン、それらを活用した人材育成サービスを展示する「先端テクノロジー」、ファインバブルやカーボンニュートラルなどGXをテーマとした製品やサービスを展示する「水・ファインバブル・環境技術」、工場建設に関する技術やシステム、予防保全、工場内メンテナンスの「ファクトリー建設/防災」、産業分野(製造・建設、土木・機械など)においてヒトと社会をウェルビーイングするための製品や技術である「ウェルビーイング・テック」がございます。

また、今年は、新しく「宇宙・衛星」分野を追加いたしました。昨今注目されている、宇宙機器や宇宙関連システム、サービスに関連した製品や技術が対象です。モノづくりにかかわる様々な分野が交わることで、日々触れ合うことの少ない異業種の方との商談・交流ができ、ビジネスチャンスを見つけるきっかけへと繋がります。

また、メインステージでは、日本の産業界を支えるモノづくり分野で活躍される企業や大学・研究機関の方々に登壇いただき、基調講演やセミナーを開催いたします。モノづくり業界における現状や、今後の展望や動向等を発信していただきます。他にも、労働安全におけるウェルビーイングをテーマとした国際的なフォーラムも開催いたします。

セミナー会場の方では、出展者によるセミナーも開催いたします。ぜひこの機会に、ご聴講ください。



開会式風景



セミナー会場風景



企画展示

<p><b>●モノづくり基盤技術</b> 工作機械、鍛圧機械、工作機器、NC装置、センサ、検査・計測、素材・電子材料、各種ツールなど</p> <p><b>微細加工ゾーン</b> 微細加工技術や加工機、ツールなどが対象</p> <p><b>小ロット生産・試作広場</b> 小ロット生産や試作加工を得意とする企業が対象</p>	<p><b>●ロボット・ロボット関連技術</b> 産業用ロボット、サービスロボット、ロボット Sier、ロボットシミュレーション&amp;ビジョンシステム、搬送ロボットなど</p>	<p><b>●先端テクノロジー</b> DX (デジタルトランスフォーメーション)、IoT、AI、メタバース、ドローンなど</p> <p><b>スマートモビリティゾーン</b> 自動車産業や建設機械分野のロボット・AIを得意とする企業が対象</p> <p><b>人材育成ゾーン</b> ITやITなどを活用した人材育成サービスや商品が対象</p>
<p><b>●水・ファインバブル・環境技術</b> ファインバブル・水関連技術、グリーンインフラ、カーボンニュートラル、環境浄化技術など</p> <p><b>GX (グリーントランスフォーメーション) ゾーン</b> 自然環境に負荷の少ないグリーンエネルギーを得意とした製品・サービスなどが対象</p>	<p><b>●ファクトリー建設/防災</b> 工場建設に関する技術・システムや工場における省エネシステム、セキュリティ、予防保全、BCP、工場内メンテナンス、防災・減災システムなど</p>	
<p><b>●宇宙・衛星</b> 宇宙機器、宇宙関連システム・サービス・機器、衛星活用ビジネスなど</p>		
<p><b>●Well-being Tech (ウェルビーイング・テック)</b> さまざまな産業分野(製造・建設/土木・機械/電気・環境・生活)においてヒトと社会をウェルビーイング(幸福、安全健康、便利豊か、レジリエント)にするための技術・製品</p>		

出展分野詳細



商談風景

～同時開催①～

はたらく現場の環境展 (JIOSH+W)

主催：メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

<https://jioshw.messe-dus.co.jp/>

はたらく現場の環境展 (JIOSH+W) は、産業を支え、課題を解決する先端技術・製品が集まる「未来モノづくり国際 EXPO」との同時開催展として、大阪・関西万博の開催期間中にデビューします。「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、まさに本展の主旨と一致するものです。

本展は、あらゆる人びとが健康で自分らしく、やりがいと誇りをもって働ける環境を目指しています。

現場で働く人のウェルビーイングを実現するためにモノづくり現場での安全は至上課題ですが、ウェルビーイングの実現には+αが必要です。本展はその一歩を踏み出し、安心して働け、喜びと誇りを感じられる現場づくりにつながる、機能性、先進性、デザイン性に優れた製品や技術にフォーカスします。



世界 No.1 の展示会「A+A」の日本版

労働安全衛生分野において世界最大級の見本市「A+A」は、ドイツ・デュッセルドルフで1954年から開催されています。世界58か国・22,000社が出展し、140か国から62,000人が来場する展示会に加え、BASI（ドイツ連邦労働安全衛生協会）の協力による国際会議には3,000人のエキスパートが参加します。本展はその日本版として、BASIの協力のもと、会場内カンファレンスも実施します。

【出展対象】

現場で働く人の安全と健康を守り、心を豊かにする、機能性・デザイン性・サステナブルで先進性を持つ技術・製品を集めます。

ワークウエア/コーポレートウエア、アシストスーツ、ウェアラブルデバイス（モニタリング機器な

ど）、機能性素材/繊維、スマート PPE（個人用防護具）、安全技術（メンタルヘルス含む）、セキュリティ技術などが出展されます。

～同時開催②～

安全・健康・ウェルビーイングデイズ

主催：GISHW (Global Initiative for Safety Health & Well-being at EXPO2025 and beyond)

<https://gishw.com/>

EXPO2025 公式プログラムの一つとなる万博史上初開催のイベントで、ウェルビーイングに関する国際的なサミット、シンポジウム、フェスティバル、技術展示などさまざまなイベントが行われ、世界中から20,000名のエキスパートが集結します。

また、未来モノづくり国際 EXPO 内では、最先端のウェルビーイング技術（例：デジタル/AIを活用した予防技術など）の開発者やメーカー、労働安全衛生 (OSH) の専門家、関連団体、企業経営者、政府関係など、幅広いステークホルダーが出展および来場予定です。



開催発表記者会見 (2024年11月実施)



開催発表記者会見 (2024年11月実施)